

●本リリース(全1枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

イベント告知／取材案内

Shape your world



Ritsumeikan  
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学  
2014年7月16日  
APU リリース 2014-20

報道機関 各位

## 2014年度 ひらめき☆ときめきサイエンス開催

立命館アジア太平洋大学(以下 APU)は、7月19日(土)~20日(日)にかけて、日本のモノづくりに興味のある高校生を対象に、「ひらめき☆ときめきサイエンス」を開催します。  
液晶やコンピュータのしくみについて学びながら、高校生が科学の魅力を感じるプログラムを提供いたします。

このプログラムは、科学研究費補助金によって得られた研究成果を我が国の将来を担う子どもたちに発信し、科学の楽しさを身近で感じてもらい、心の豊かさと知的創造性を育んでもらう事を目的としています。高校生に大学の研究成果の一部を肌で感じていただける絶好の機会となります。モノづくりの技術を通して、国際経営についても考えていきます。

携帯電話、デジカメ、エコカーなど日本の技術力=モノづくりの力は世界に誇れるものです。このプログラムでは、日本で生み出された液晶を例にして、液晶内部を実際に分解し、電卓の技術開発の歴史を考察し、アジアの留学生と一緒に討論していきます。また修了者には、「未来博士号」を授与いたします。

※ 科学研究費補助金(KAKENHI)とは、独創的・先駆的な研究に対する助成を「研究機関(大学など)の研究者」に対して行う競争的資金です。

### 2014年度 ひらめき☆ときめきサイエンス プログラム概要

日 時：7月19日(土)~20日(日) 両日とも 10:30~16:30 (受付 10:00~)  
会 場：アジア太平洋大学 B 棟(研究棟) 2階 RCAPS 研究会議室  
講 師：中田 行彦(国際経営学部教授)、首藤 義久(シャープ株式会社・大分技術センター元所長)  
対 象：高校生(大分舞鶴高校、岩田高校、大分工業高等専門学校)  
連絡先：APU リサーチオフィス TEL：0977-78-1134 / Email：[centers@apu.ac.jp](mailto:centers@apu.ac.jp)

時間	プログラム	内容
10:00	開場	受付
10:30	挨拶、オリエンテーション	日程、研究者、学生の紹介、科研費の説明
10:50	講義	「液晶はどのように動作するの？」(講師：中田行彦)
11:00	実習	「液晶の分解・解剖」(講師：首藤義久)
12:00	昼食、APU 施設見学	学内カフェテリアで研究者、学生と共に食事
13:00	NHK ビデオ視聴	「プロジェクトX 液晶 執念の対決」(討論の為、図書館で視聴)
13:45	小グループ討論	「独創的技術の開発に必要なものは？」(APU 学生が参加)
14:30	小グループ討論結果の発表	参加者からの発表
15:15	クッキータイム	フリートーク
15:45	講演&現物観察	「液晶からみた日本のものづくり：電卓と太陽電池へ」
16:30	修了式「未来博士号」授与	アンケート記入、「未来博士号」授与
17:00	終了	解散

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当)担当：岩村・宮原

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL：<http://www.apu.ac.jp>

住所：〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1